

# RECRUIT GUIDE BOOK

公共インフラの核心を守る



～新潟の暮らしを支える、水道局の仕事～

その個性を新潟市の新しい力に。  
あなたの挑戦が、この街の暮らしやすい未来をつくれます。





# ABOUT

## 変革の時代に挑むプロフェッショナルです

新潟市は、75万人余の市民が暮らす本州日本海側唯一の政令指定都市であり、高次の都市機能と美しい自然環境が調和した魅力あるまちとして、着実に発展を遂げています。

新潟市水道局は、地方公営企業として、安心・安全な水道水を安定的に供給することで、市民生活を支えてきました。

近年、大規模災害が頻発し、お客さまの価値観も多様化する中、新潟市水道局では、強靱で質の高い水道を次世代に引き継ぐため、令和7年3月「新潟市水道事業経営計画（マスタープラン2034）」を策定し、アセットマネジメントに基づく施設の更新や耐震化などの主要事業を進めるとともに、水道サービスの向上や経営の効率化に取り組んでいます。

水道事業を取り巻く社会情勢は常に変化していますが、今後も、安心・安全な水道水の安定供給という使命のもと、市民の重要な資産であるライフラインを守り「すべてのお客さまに信頼される水道」を実現していきます。

私たちとともに、水道のプロフェッショナルとして、明日の新潟市を支えていきましょう。

令和8年3月



新潟市水道事業管理者  
水道局長 長井 亮一



## 新潟市水道局概要 (令和7年12月31日現在)

創設:明治43年10月1日	給水世帯数:352,270世帯
主な事業内容:水道業	給水普及率:99.7%
職員数:308人	給水人口:752,870人

### 所在地:

本局 / 新潟市中央区関屋下川原町1丁目3番地3  
秋葉庁舎 / 新潟市秋葉区程島2004番地2  
北工事事務所※ / 新潟市北区葛塚3198番地2  
西蒲工事事務所※ / 新潟市西蒲区鷺ノ木1185番地

※令和8年4月より、北工事事務所は北維持出張所へ、  
西蒲工事事務所は西蒲維持出張所へ名称が変わります。

### 浄水施設:

青山浄水場 / 新潟市西区青山水道1番1号  
信濃川浄水場 / 新潟市江南区祖父興野160番地1  
阿賀野川浄水場 / 新潟市江南区横越上町1丁目1番1号  
満願寺浄水場 / 新潟市秋葉区満願寺474番地  
戸頭浄水場 / 新潟市南区戸頭228番地1  
巻浄水場 / 新潟市西蒲区鷺ノ木1185番地



## すべてのお客さまに信頼される水道

新潟市の水道は、明治43年の給水開始以来、拡張や合併を経て75万人余の給水人口を抱える水道事業者へと発展してきました。一方で、水道事業を取り巻く環境は年々厳しさを増しており、現在は施設・設備の老朽化や人口減少に伴う減収、自然災害への対応など、厳しい環境に直面しています。これらの課題を抱えながら、安心・安全な水道水を安定して供給するため、長期的な視点で計画的な更新と整備を進めることを目的に、令和7年度から10年間で計画期間とする「新潟市水道事業経営計画(マスタープラン2034)」を策定しました。この計画を着実に推進し、お客さまに信頼される水道を実現します。

## 事業概要

### ▶ 浄配水場施設整備事業

将来にわたって水道施設の信頼性を確保し、水道水を安定的に供給するため、老朽化した土木・機械・電気・監視制御設備のリニューアル工事を進めています。これにより、地震等の災害に強い浄配水場を構築します。

### ▶ 管路施設整備事業

大規模地震が発生した場合でも、水道水を安定してお客さまにお届けできるよう、老朽化した水道管を、耐震性能を有する管へ計画的に入れ替えています。また、災害対応拠点となる行政機関や救急医療施設など、重要施設への供給ルートとなる水道管の耐震化を優先的に進めています。

### ▶ 水質管理の充実・強化

水源からじゃ口まで独自の厳しい基準で水質を管理しています。青山浄水場内の水質管理センターでは高度な分析を行い、安全でおいしい水をお届けします。全国で7番目に取得した「水道GLP(水質検査優良試験所規範)」認定を現在も維持し、検査の精度の高さと信頼性が保証されています。

### ▶ 目指すべき方向性



### ▶ 経験をとおして災害対応力をみがく

阪神・淡路大震災から能登半島地震まで、数々の被災地支援で培った経験を糧に、強固な体制を構築しています。緊急資材の備蓄や政令市間のネットワーク、実践的な訓練を通じ、万全の態勢で事故・災害に備えます。「一刻も早く安全な水を届ける」という使命感を持ち、水道水の安定供給に尽力します。



能登半島地震における石川県での復旧作業



緊急資材材の備蓄基地



東日本大震災での応急給水活動

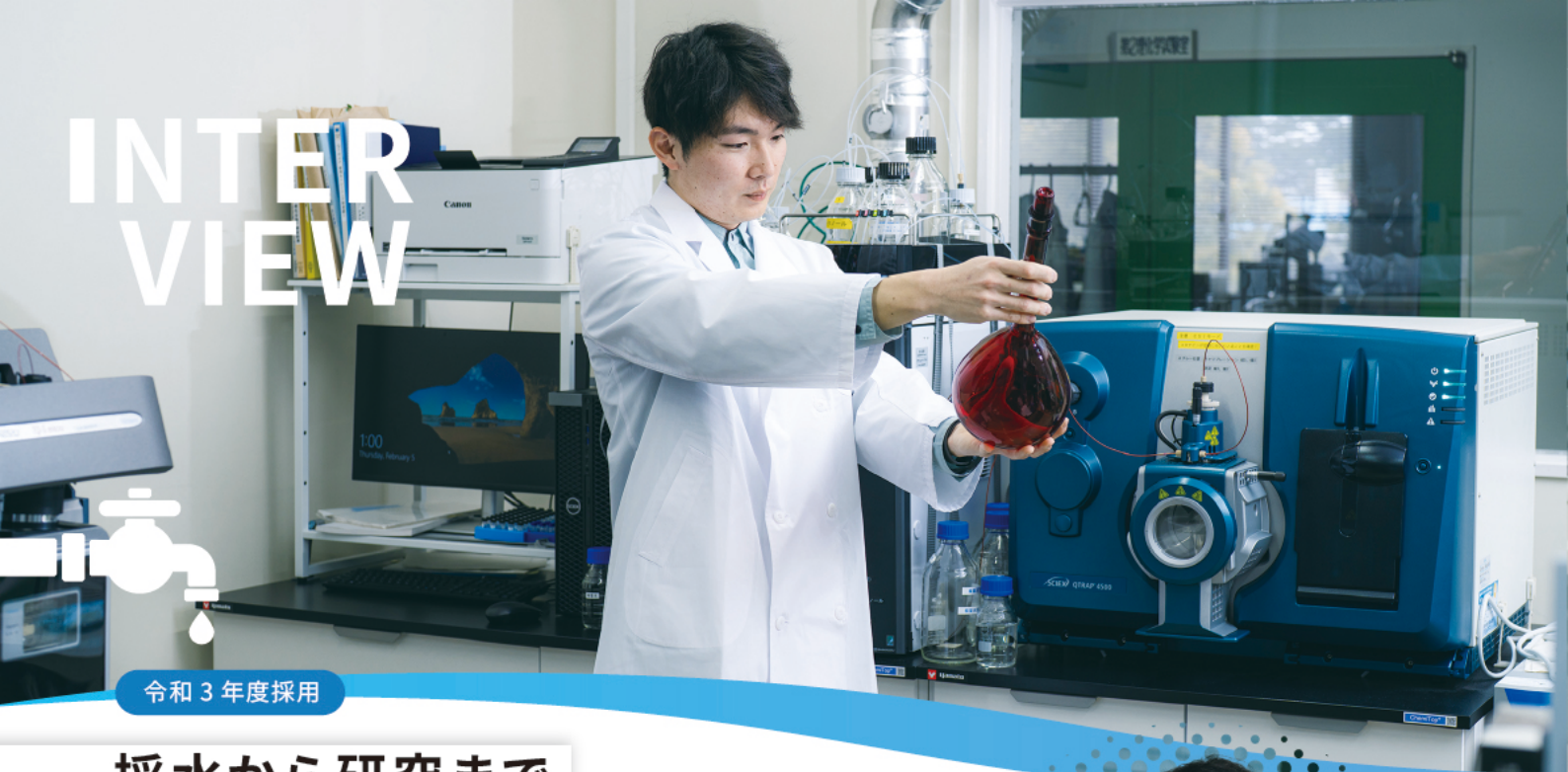
新潟市水道局のことをもっと知りたい人はこちら

新潟市水道局HP  
新潟市水道局パンフレット「新潟の水道」

[https://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/jyogesuido/suido/koho/nigatasuido\\_pamphlet.html](https://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/jyogesuido/suido/koho/nigatasuido_pamphlet.html)



# INTERVIEW



令和3年度採用

## 採水から研究まで

### 新潟の水を守る仕事

化学（水道）

水質管理課

#### ▶ 水を守る化学の仕事

前職でも分析業務に携わっていましたが、新潟市水道局の化学職では、採水から検査まで一貫して携われる点に魅力を感じました。

日常の水質検査に加え、調査研究にも挑戦できること、そして地元新潟市の水を守る仕事に携わりたいと思い入局を決めました。自分の経験を活かしつつ、新しい知識や技術も身につけられる環境です。

#### ▶ 安心な水を支える日々の業務

私は水質管理課で、採水や水質検査、調査研究、お客さまからの問い合わせ対応などを担当しています。

水質検査では、分析機器や顕微鏡を使った水の検査を行います。

正確さと迅速さが求められる業務のため、事前準備や報告・連絡・相談を丁寧にを行うことを意識しています。

日々の作業の積み重ねが、安心で安全な水を市民に届けることにつながると考えながら取り組んでいます。

#### ▶ 積み重ねが成長につながる

採水や検査、調査研究を通して、自分の仕事が市民生活のインフラを支えていることを日々実感でき、大きなやりがいを感じます。

研究発表で登壇する際は、聴講者にわかりやすく伝える工夫が必要で苦労することもあります。その過程で専門知識が深まり、経験として自身の成長につながります。

化学職は地道な積み重ねが成果となる仕事であり、毎日の業務を通して着実に成長できる点が魅力です。



message

#### 学び続ける化学職という選択

水道局の化学職は、水質検査だけでなく、研修や研究発表会なども多く、幅広い業務を経験できる職場です。

どの仕事も、市民に安心して安全な水を届けるという大切な役割を持っており、業務を通じて専門知識や技術を磨くことができます。

働きやすい環境も整っており、安心して取り組める点も魅力です。

水の安全を守る仕事に興味がある方は、ぜひ一緒に挑戦してみませんか。

#### 1日のスケジュール

8:30 朝礼

12:00 昼休憩

9:30 水道水や河川水の採水

13:00 分析機器立ち上げ

11:00 水質検査のサンプル前処理

15:00 機器分析、データ解析

17:15 退庁



令和5年度採用

## 水づくりの最前線を 技術者として支える

### ▶ 地元の水を支える技術者へ

大学で学んだ分野や就職活動を通して、インフラに関わる仕事に関心を持つようになりました。

数あるインフラの中でも、水道は市民の生活に最も身近で、欠かすことのできない存在です。

地元で、安心・安全な水を長く支えていく技術者として成長したいと考え、新潟市水道局を志望しました。

### ▶ 浄水場を守る日常業務

現在は、新潟市内の浄水場において、施設の維持管理に関わる工事の設計・監督業務や、設備の点検業務を担当しています。

日々の点検を通して設備の状態を確認し、不具合があれば内容に応じて対応します。

軽微なものは自ら修理し、必要に応じて専門事業者への依頼や修繕工事の手配につなげています。

水づくりの最前線である浄水場を安定して稼働させるため、小さな変化も見逃さないことを意識しながら、日々の業務に取り組んでいます。

### ▶ 水づくりの最前線で

浄水場は、水づくりのスタート地点であり、どの設備も欠かすことのできない存在です。

その設備一つひとつを点検・管理する仕事には、大きな責任があります。機器が平常時とは異なる状態を示したときには、緊張感を持って対応しますが、だからこそ、設備を安定した状態に保てたときには、この仕事のやりがいを強く感じます。

責任を持って、着実に水を守ることが、日々の仕事の原動力になっています。



電気（水道）

浄水場

message

### 安心の環境で着実に成長できる

水道局の仕事は、施設の維持管理だけでなく、設備更新によって新しい機器に触れられる点にも魅力があります。

電気の技術職として入局しましたが、業務は多岐にわたり、幅広い知識と経験を積むことができます。

専門的な仕事に不安を感じる方もいるかもしれませんが、入局後の研修や先輩職員サポートがあり、実務を通して着実に成長できる環境です。

少しずつ自分の役割を広げながら、みなさんと一緒に水を支えていけたら嬉しいです。

### 1日のスケジュール

8:30 出勤、引き継ぎ

8:45 メール確認、日報確認

9:00 場内施設の点検

12:00 昼休憩

13:00 設計等デスクワーク

17:00 引き継ぎ

17:15 退庁



令和6年度採用

## じゃ口の向こう側の 日常を守る仕事

機械（水道）

浄水場

### ▶ 生活を支える水を届ける仕事

生活に欠かせない水を、安心・安全な状態で届ける仕事の重要性に魅力を感じました。

水道は当たり前のように使えるものですが、その当たり前を守るためには、多くの人の努力や技術が積み重なっています。

普段は意識されにくい存在だからこそ、その役割の大きさを強く感じました。

そうした仕事の一員として責任を担い、市民の暮らしを足元から支えていきたいと思い、水道局への入局を決めました。

### ▶ 浄水場を支える日々の業務

私は浄水場の施設維持や工事の設計・監督、委託の業務を担当しています。

浄水処理で出る沈殿物の管理、水を作るために必要な資材の管理も行い、設備が安定して稼働するよう注意を払っています。

日々の点検や作業を通して、「安全で安定した水を届ける」ということを意識しながら、着実に水を守ることを心がけています。

### ▶ 水を届ける喜びと責任

点検や工事を担当した設備が、日々の生活インフラとして稼働していることを実感したとき、この仕事のやりがいを強く感じます。

水道局の仕事は、派手さはないかもしれませんが、「じゃ口をひねれば水が出る」という当たり前を支える誇らしさがあります。

自分の仕事が市民の生活を支えているという自覚を持ちながら、一つひとつの業務に丁寧に取り組んでいます。



message

### 責任ある仕事の中で成長する

実際に働いてみて、自分の仕事が市民の生活に直結している、責任の大きな仕事だと日々実感しています。

専門的な知識や技術も求められますが、先輩職員が丁寧にサポートしてくれたり、研修も充実しているので、実務を通して少しずつ成長していける環境があります。

また、有給休暇も取りやすく、仕事とプライベートのバランスを大切にしながら働ける職場だと感じています。

人の暮らしを支える仕事に興味がある方や、専門性を身につけながら長く働きたいと考えている方には、やりがいを持って働ける職場だと思います。

### 1日のスケジュール

8:30 出勤、メール確認

13:00 工事監督

9:00 施設点検

16:00 事務整理

12:00 昼休憩

17:15 退庁



令和6年度採用



## インフラを守る最前線

### それが私の仕事

#### ▶ 研究をきっかけに水道局へ

大学の卒業研究で、新潟市水道局に協力していただいたことがあり、そこで初めて水道局の仕事を具体的に知りました。

転職を考えた際にその経験を思い出し、「水道」という生活に欠かせない分野に、改めて関わりたいと考え、水道局を志望しました。

学生時代に触れた仕事が、進路を考える中で再び自分の中に浮かび上がってきたことが、入局の大きなきっかけです。

#### ▶ 現場を支える管路工事

現在は、様々な工事に付帯する水道管の支障移転工事を担当しています。道路工事など他工事の進捗に合わせ、水道局の工事工程が無理なく組み込まれるよう、調整しながら業務を進めています。

受注事業者や他工事関係者など、多くの方と関わる仕事だからこそ、「関係者全員が気持ちよく仕事ができること」を大切にしています。

#### ▶ 通水の瞬間に感じる責任

工事が無事に竣工し、通水作業が問題なく完了したときには、大きなやりがいを感じます。

一方で、設備の安全を左右する操作も多く、一つの判断が現場全体に影響する責任ある仕事です。

だからこそ、常に緊張感を持って業務に向き合っています。

また、設計段階で配管計画を検討する際にも、先を見据えた判断が求められます。

現場と設計の両面から、「水道を止めない」という責任を胸に、日々の業務に取り組んでいます。



message

### 市民生活を支える水の力

水道局の仕事は、生活に直結したライフラインを直接支える仕事です。

最終的な目的が利益ではなく、長い年月を見据えた市民生活の安定にあることは、民間企業との大きな違いだと感じています。

派手な仕事ではないかもしれませんが、「じゃ口をひねれば水が出る」というあたり前を守り続けることが、私たちの仕事です。

ぜひ一緒に、この「あたり前」を支えていきましょう。

土木（水道）

中央工事事務所

#### 1日のスケジュール

8:30 出勤、メール確認

9:00 現場確認、書類処理

12:00 昼休憩

13:00 他工事関係者や受注事業者と打ち合わせ

17:15 退庁



令和3年度採用

## あたり前の日常を守り

## 市民の暮らしに貢献する

土木(水道)

管路課

### ▶ 水道から市民に貢献したい

ライフラインの一つである水道を通して、安心・安全な水を安定して届けることで、市民の暮らしに貢献したいと考えたことが、水道局を志望した一番の理由です。

水道は使えて当たり前と思われがちですが、その当たり前を守り続けるために、多くの人の仕事が集まっています。その一員として、責任ある仕事に携わりたいと思い、入局を決めました。

### ▶ 管路工事を担う仕事

現在は、水道管布設工事に関わる設計・監督業務を担当しています。設計業務では、工事予定箇所の現場調査を行い、周辺環境を踏まえた設計書を作成します。工事が始まってからは、事業者との打ち合わせや現場確認を行い、計画どおりに工事が進んでいるかを確認します。現場ごとに条件はさまざまで、同じ工事は一つとしてありません。そのため、状況に応じた判断と、関係者との丁寧なコミュニケーションを大切にしながら、安全で確実な工事につなげています。

### ▶ 水を守る現場の責任

老朽化した水道管を新しい管へ更新し、地域の方に、より安心・安全な水を届けられたときに、この仕事の意義を実感します。工事は目に見える派手な仕事ではありませんが、その一件一件が、毎日の生活を支える大切な基盤になっています。工事が無事に完了したときには、「水道を止めずに守れた」という責任と達成感を強く感じます。今後は、より施工条件の難しい現場にも挑戦し、自分自身のスキルをさらにレベルアップさせていきたいと考えています。



message

### 専門性で暮らしを支える仕事

入局するまでは、漠然と「水を安定して届ける仕事」というイメージでしたが、実際に働いてみると、想像していた以上に専門的で、正直とても驚きました。覚えることは多いですが、周囲の職員の方が丁寧にサポートしてくださるので、安心して挑戦できる環境があります。一つひとつの業務が暮らしにつながっていると実感できることも、この仕事の魅力です。水道を通して人の暮らしを支えたいという思いがあれば、きっとやりがいを持って働ける職場だと思います。

### 1日のスケジュール

8:30	出勤、メール確認	13:00	工事の打ち合せ
9:00	現場確認	17:15	退庁
12:00	昼休憩		



令和6年度採用

## 水を届ける仕組みを

## バックヤードで支える

### ▶ 異業種から水道局へ

災害時などを通して、水道が人の生活に欠かせない存在であることを強く実感しました。

「水が出る」という当たり前を守ることが、市民の暮らしを支えることにつながっていると感じたことが、水道局を志望した一番の理由です。

また、これまでとは異なる業種に挑戦したいという思いもありました。

公共インフラという責任ある分野で、自分自身も成長しながら、新潟市に貢献したいと考え、入局を決めました。

### ▶ 浄水場を事務面から支える

現在は、浄水場に関わる契約事務や支払い業務、予算・決算業務を担当しています。

そのほか、他事業体への配水量・配水水質の月次報告なども行い、浄水場の運営を事務面から支えています。

現場で水をつくる職員が、安心して業務に専念できるよう、年間スケジュールを意識しながら、先を見据えた段取りと、正確で丁寧な処理を心がけています。

### ▶ 暮らしを守る責任

自分の仕事が、安心で安全な水をお客さまに届ける役割を担っていることを、日々の業務を通して実感しています。

一方で、業務は法令に基づいて進める必要があり、内容を正しく理解したうえで判断しなければならない場面も多く、難しさを感じることもあります。

それでも、「暮らしを支える仕事だからこそ」という思いを胸に、一つひとつの業務に丁寧に向き合っています。今後は、さまざまな部署を経験しながら知識と視野を広げ、新潟市の水道をより良いものにしていく職員を目指していきたいです。



message

### やりがいと安心が両立する仕事

人の生活に欠かせない「水」に関わり、あたり前の毎日を支える仕事に携われることは、大きなやりがいです。

また、福利厚生が整っており、安心して働ける環境があることも、水道局の大きな魅力です。

仕事とプライベートのバランスを取りながら、落ち着いて業務に向き合うことができます。

少しでも興味を持っていただけたら、ぜひ一歩踏み出してみてください。

みなさんと同じ職場で働ける日を、心から楽しみにしています。

水道事務

浄水課

### 1日のスケジュール

8:30 出勤、メール確認

9:00 契約準備事務

12:00 昼休憩

13:00 メール確認・見積合わせ

15:00 支払処理

17:15 退庁

# 研修制度・人材育成

新潟市水道局では、市長事務局での一括採用をやめ、平成21年度から技術職、令和6年度から事務職で水道職種を設置し「水道局でキャリアアップを図る」職員の採用活動を行っています。

社会インフラの老朽化問題がクローズアップされる中、本市水道事業においても、今後、施設更新需要は増加していきます。

市民生活に大きな影響を与えることなく、着実に施設更新を行うためには、専門的な知識・技術を習得した職員の育成が欠かせません。

平成21年度に開設した水道研修センターを拠点に、研修制度の充実を図りつつ、水道のエキスパート育成に力を入れています。

## 局内研修

能力育成のための効果的な研修を実施しています。

### 初年次研修

水道施設の基礎情報の学習や業務遂行に必要な知識について理解を深める



### 採用3年目研修

技術水準の向上や業務遂行能力を高める



### 採用10年目研修

研修テーマを自主設定し、調査研究を行う



### 係長3年目研修

担当業務に関わる課題を抽出し、課題解決へ向けた調査研究を行う

※別途、市長事務局での研修にも参加します。

## 専門別研修

技術部門や計画部門、事務部門などの講座があります。

## 広報活動参加型研修

水道週間行事や市民が多数参加するイベントに、「水道水とミネラルウォーターの飲み比べ」などの水道事業PRブースを

出展し、お客さまに水道水の安全性と美味しさを伝えます。

## 職場研修

各職場において、日常の仕事を通じた個別指導や、業務に必要な知識や技術などに関する研修を実施しています。また、新規採用職員には、先輩職員が育成や指導に当たる「新規採用職員育成担当者制度」を設けて、サポートをしています。

### 新規採用職員育成担当者制度

新規採用職員が早く職場に慣れ、仕事の目的を理解し業務をスムーズに行えるように、先輩職員が業務に関するノウハウや職員としての心構え・態度等を指導します。

また、身近な相談相手となり、精神的な支えとしての役割も果たします。

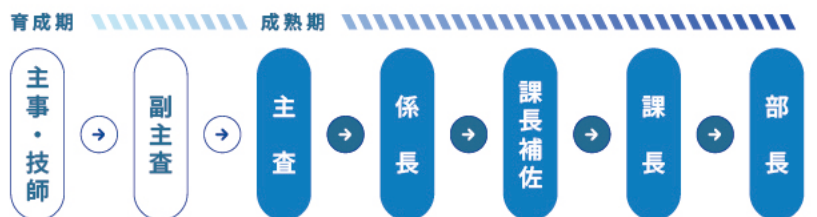
## 自己啓発支援

能力向上に意欲的な職員を支援する制度です。資格取得にかかる経費の一部を補助したり、グループでの研究活動を支援したりしています。

## 昇任制度

新潟市では、配属・異動・昇任に際し、キャリア形成を意識した人事配置を行っています。

### 昇任や異動の流れ



※昇任は勤務成績などを考慮して行われています。

基本的な業務知識の習得と、幅広い視野を持つことができるよう、採用後10年間で概ね3か所の職場を経験してもらうことで、育成を図ります。

その後は、本人適性、能力、希望などに応じて、専門分野以外での勤務体験も含め、3～5年程度の異動サイクルにより、キャリアが形成されます。

# ワークライフバランス

## 勤務条件

CONDITION

### 勤務時間・休日

**勤務時間** 月曜日から金曜日 8:30～17:15

**休憩** 12:00～13:00

**休日** 完全週休2日制 土日祝日休み

(年末年始は12月29日から翌年の1月3日まで)

※職種や配属先により勤務時間・休日が異なることがあります。

### 初任給

試験区分ごとの初任給は次のとおりです。

区分	初任給
大学卒業程度	244,728円
高校卒業程度	212,901円

※初任給は試験区分や卒業課程、就業経験の有無など一定の基準に応じて加算・調整されます。  
※このほかに期末・勤勉手当や、状況により扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給されます。  
※初任給には地域手当が含まれています。(令和8年4月1日現在)

### 諸手当

扶養手当、通勤手当、  
住居手当など

### 休暇等

特別休暇(結婚、出産、忌引、夏季等)、育児休業制度、介護休暇制度等

### 期末・勤勉手当(ボーナス)

年2回支給(6月・12月)

### 通年輕装

日々の気温や執務環境等に応じて、通年でノーネクタイ等の快適な服装で勤務することができます。

### 年次有給休暇

1年度につき20日間、1日、半日または1時間単位で休暇を取ることができます。未取得分は翌年度に20日を限度として繰り越されます。

平均取得日数 16.7日(令和6年度)

## 人事評価制度

日頃の業務・能力を自己評価し、上司と評価面談を行い、自身の能力や成長についてフィードバックを受けます。自身の「強み」「成長度合い」「改善点」を上司と一緒に把握することで、成長を実感でき、次のステップにつなげることができます。(年2回実施)

## 子育て世代をサポートする制度

CHILDCARE

### 育児休業

3歳に満たない子を養育する場合に取得できます。  
育児休業取得率は、女性100%はもちろん、男性も83.3%と職場全体に浸透しています。(令和6年度)

### 部分休業

子が小学校に就学するまでの期間、1日の勤務時間のうち一部を休業することができます。

### 育児短時間勤務

子が小学校に就学するまでの期間、1週間あたりの勤務時間を週19時間25分、23時間15分などに短縮して勤務できます。

### 子の看護等休暇

子が風邪を引いた時だけでなく、子の入学・卒業式などの式典へ参加する場合などにも休暇を取ることができます。(子が12歳に達する年度の年度末まで)

### その他

配偶者の出産休暇、育児参加休暇など、子育て世代をサポートする様々な制度があります。

## 自己申告書制度

仕事に対する意欲を高め、自身の能力を最大限に発揮できるよう、適材適所の配置(人事異動)を行っています。  
人事異動に対する意向を把握するため、経験したい部署のほか、仕事の適性や身に付けたいスキルなどを申告します。(年1回実施)

# データでみる新潟市水道局

DATA

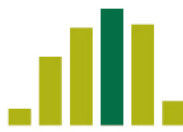
## 職員数



**308**人

令和7年4月1日時点

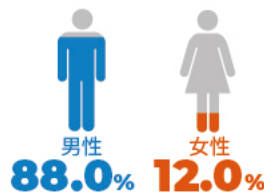
## 平均年齢(水道局内正職員)



**42.1**歳

令和7年4月1日時点

## 男女比率



男性 **88.0%** 女性 **12.0%**

令和7年4月1日時点

## 平均給与月額



**421,297**円

(各種手当を含む)  
令和7年4月1日時点

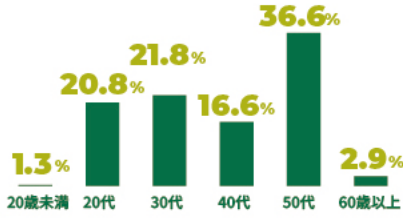
## 有給休暇の平均取得日数



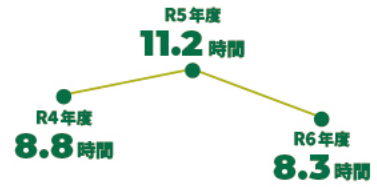
**16.7**日

令和6年度

## 年齢別職員構成比



## 月平均所定外労働時間



## 役職者の女性比率



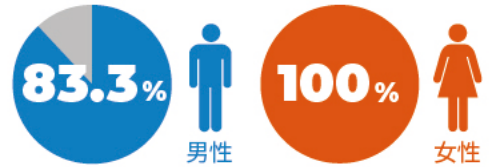
**2.6%**

(係長級以上に占める女性職員の割合)  
令和7年4月1日時点

## 過去3年の新規採用職員の1年以内の離職率



## 育休取得率



令和6年度

## 福利厚生

EMPLOYEE BENEFITS

### 健康・医療

全職員を対象に定期健康診断やストレスチェックを実施しています。がん検診(胃、大腸、肺、前立腺、乳、子宮)や情報機器作業検診などの特殊健康診断も行い、健康セミナーも開催しています。また、共済組合に加入し、病気やケガ、出産、死亡時の費用を支給する短期給付事業を利用できます。インフルエンザ予防接種、人間ドック、がん検診の費用助成など、職員の健康増進のための保健事業も充実しています。

### 保険

共済組合グループ保険や団体保険など、各種保険に加入でき、経済的な備えが可能です。

### 年金・生活支援

厚生年金に加入し、退職後の生活を支える年金給付(老齢・障害・遺族厚生年金など)を行う長期給付事業があります。結婚・出産などの祝い金、弔慰金などの各種給付事業に加え、臨時に資金が必要な場合の貸付事業、毎月の給与から積み立てる積立貯金も利用できます。

### レジャー・文化・その他

契約している宿泊施設や市水族館、県立自然科学館、文化施設、Jリーグ観戦等の利用時に助成や割引を受けられる制度があります。その他、チラシやカタログによる商品のあっせん販売、書籍の割引購入、ガソリンや灯油の団体契約、売店営業など、日常生活を便利にする各種サービスを利用できます。

## ■お問い合わせ



新潟市水道局総務課

〒951-8560新潟市中央区関屋下川原町1丁目3番地3(水道局本局本庁舎3階)  
TEL:0120-411-002 / FAX:(025) 233-4503

新潟市水道局HP

<https://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/jyogesuido/suido/>



新潟市採用サイト

<https://recruit.city.niigata.lg.jp/>



2026年3月作成